



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社KVK
 コード番号 6484 URL <http://www.kvk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末松 正幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長兼企画経理部長 (氏名) 小関 智晶 TEL 0574-55-0006
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	18,603	1.7	2,331	36.8	2,390	31.0	1,605	25.6
2020年3月期第3四半期	18,289	1.4	1,703	24.5	1,824	24.3	1,278	78.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,757百万円 (43.6%) 2020年3月期第3四半期 1,224百万円 (100.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	198.69	—
2020年3月期第3四半期	158.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	28,519	21,020	73.7
2020年3月期	27,270	19,665	72.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 21,020百万円 2020年3月期 19,665百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	22.00	—	27.00	49.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	△2.2	2,400	2.3	2,500	△0.9	1,800	5.8	222.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	8,347,078株	2020年3月期	8,347,078株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	263,970株	2020年3月期	268,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	8,081,223株	2020年3月期3Q	8,073,387株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託及び従業員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策が講じられるなか経済活動の再開が段階的に進められ、各種政策の効果により持ち直しの動きがみられましたが、再び感染者数が増加し、今年1月に3大都市圏を中心に緊急事態宣言が再発出され、依然として先行き不透明な状況が続いています。また、住宅市場におきましては、新設住宅着工戸数に関して、持家は横ばいながら貸家および分譲住宅は前年を下回り、全体としては弱含みの推移となりました。

このような状況のなか、当社グループは、「新型コロナウイルス感染症対策細則」を定め、コロナと共存した経済を前提として、感染防止に努めながら業務を進めてまいりました。

商品面では、中高級ゾーンの水栓ラインアップとして、キッチン用グースネック水栓の白色仕様をベースに、桜柄を加飾した商品を昨年10月に発売しました。和をイメージした住空間と調和のとれる、デザイン性の高い商品であります。

生産面では、K P S (K V K Production System) 活動を柱に、最適生産をめざし、あらゆる無駄の排除とコスト競争力の強化を推し進めています。組立工程では、出荷に合わせた複数回着工による生産により在庫の削減を進めてまいりました。また、工場の自動化の一環として、主力製品の生産ラインの自動化を進めており、徐々に稼働率が上がり原価低減に寄与しています。

次の成長に向けた取り組みとしては、生産能力増強のため、本社工場敷地内に新工場棟の増設準備を進めています。また、工場増設に合わせて、本社敷地内にL N Gガスによる発電設備とL N Gサテライトを設置し、電気と、排熱を利用した蒸気・温水の供給を受けるコージェネレーションシステムの導入を予定しています。エネルギー使用量と二酸化炭素排出量の削減が図られ、コストと環境の両面に寄与していく予定です。

当第3四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は、住宅リフォーム需要により管工資材商ルートからの高付加価値製品の受注が堅調に推移し、18,603百万円（前年同期比1.7%増）となりました。利益面では、売上と同様に高付加価値製品が貢献したこと、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として営業活動の自粛や不要不急な外出制限等により販管費が減少したこともあり、営業利益は2,331百万円（前年同期比36.8%増）、経常利益は2,390百万円（前年同期比31.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,605百万円（前年同期比25.6%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

資産は、前連結会計年度末に比べ1,248百万円増加し、28,519百万円となりました。これは主に現金及び預金が1,003百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ106百万円減少し、7,499百万円となりました。これは主に未払法人税等が79百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,355百万円増加し、21,020百万円となりました。この結果、自己資本比率は73.7%（前連結会計年度末は72.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスにつきましては、国内では、感染者数の増加により今年1月に当社が本社工場及び古川工場を置く岐阜県で緊急事態宣言が再発出されました。また、中国大連工場周辺地域でも複数の感染者が確認されるなど感染症は依然終息しておりません。このような状況のなか、2021年3月期の当社グループの連結業績予想につきましては、感染拡大が当社グループの生産面や販売面へ及ぼす影響に不確定な部分が多く、当第3四半期までの堅調な業績に陰りが出てくる可能性があり、現時点においては、2020年10月30日発表の業績予想を据え置くことといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,682,181	5,685,253
受取手形及び売掛金	5,508,184	6,083,825
電子記録債権	3,392,725	3,348,511
商品及び製品	803,759	791,582
仕掛品	783,660	771,307
原材料及び貯蔵品	1,192,910	1,212,014
その他	139,008	138,502
貸倒引当金	△55,300	△68,800
流動資産合計	16,447,131	17,962,197
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	3,122,474	3,002,402
土地	1,793,808	1,795,342
その他(純額)	2,030,923	1,685,046
有形固定資産合計	6,947,207	6,482,791
無形固定資産	160,383	160,545
投資その他の資産		
投資有価証券	922,557	779,947
投資不動産	2,248,687	2,578,845
退職給付に係る資産	113,799	149,460
その他	430,951	405,823
投資その他の資産合計	3,715,995	3,914,077
固定資産合計	10,823,585	10,557,414
資産合計	27,270,717	28,519,612

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,752,795	1,547,768
電子記録債務	2,974,046	2,982,029
未払法人税等	524,611	444,773
賞与引当金	559,685	566,791
その他	1,315,323	1,482,669
流動負債合計	7,126,461	7,024,033
固定負債		
退職給付に係る負債	78,914	78,725
役員株式給付引当金	263,211	279,488
従業員株式給付引当金	1,769	2,527
その他	135,350	114,371
固定負債合計	479,244	475,111
負債合計	7,605,705	7,499,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,854,934	2,854,934
資本剰余金	3,023,334	3,023,334
利益剰余金	14,597,156	15,793,842
自己株式	△420,152	△413,700
株主資本合計	20,055,272	21,258,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,682	63,129
為替換算調整勘定	△172,655	△101,623
退職給付に係る調整累計額	△220,287	△199,449
その他の包括利益累計額合計	△390,261	△237,943
純資産合計	19,665,011	21,020,467
負債純資産合計	27,270,717	28,519,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	18,289,285	18,603,901
売上原価	13,111,497	12,748,402
売上総利益	5,177,788	5,855,498
販売費及び一般管理費	3,474,343	3,524,431
営業利益	1,703,444	2,331,066
営業外収益		
受取利息	7,519	7,367
受取配当金	8,690	8,874
投資不動産賃貸料	95,364	114,999
為替差益	31,126	—
作業屑売却益	9,214	—
その他	62,797	78,658
営業外収益合計	214,713	209,899
営業外費用		
売上割引	27,580	28,443
投資不動産賃貸費用	62,448	89,680
為替差損	—	28,974
その他	3,540	3,466
営業外費用合計	93,569	150,565
経常利益	1,824,588	2,390,401
特別利益		
固定資産売却益	—	3,361
特別利益合計	—	3,361
特別損失		
投資有価証券償還損	—	14,382
固定資産売却損	2,054	1,123
固定資産除却損	2,999	6,465
ゴルフ会員権評価損	1,077	—
特別損失合計	6,131	21,970
税金等調整前四半期純利益	1,818,456	2,371,791
法人税、住民税及び事業税	432,180	781,319
法人税等調整額	107,642	△15,208
法人税等合計	539,822	766,111
四半期純利益	1,278,633	1,605,680
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,278,633	1,605,680

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,278,633	1,605,680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,948	60,447
為替換算調整勘定	△91,758	71,032
退職給付に係る調整額	5,372	20,838
その他の包括利益合計	△54,437	152,318
四半期包括利益	1,224,195	1,757,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,224,195	1,757,998

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。